

3-8		主題	18ユニットで頑張る個別排泄表！	
個別支援		副題	～排泄委員会の取り組み～	
職員の負担軽減				
研究期間	39ヶ月	事業所	特別養護老人ホーム 足立新生苑	
発表者：（介護職）中村信也、永井智明		アドバイザー：生活サービス課係長 福井宏美		
共同研究者：排泄委員会（各フロア職員、看護師、管理栄養士の合計10名の職員）				
電 話	03-3883-7946	メール	（任意）sinseien@seifuukai.or.jp	
FAX	03-3860-0950	URL	（任意）http://www.seifuukai.or.jp/	

今回発表の事業所やサービスの紹介	当苑は入居者220床＋ショートステイ16床の大規模施設です。従来型特養で18ユニットで構成されています。建物は昭和52年、平成元年、平成10年に増築されており、部屋の大きさ、食堂の雰囲気の違いがあります。平成13年にユニットケアを導入し、試行錯誤のなか現在に至っております。
------------------	---

《研究前の状況と課題》 ・ユニット毎（18ユニット）に違う排泄表 ・排尿表、排便表の2種類 ・排尿表は職員のケアチェックしか機能せず ・ユニット単位での流れ作業だった ・排泄に関して疑問に思う事もなかった ・オムツ発注担当が月毎に変わる為、適切な在庫管理が出来ず、多めに発注をしていた （個別排泄表導入前） 夜間時に排便が出ていることや昼夜問わず、同じご利用者が、いつも漏れていたことに対して問題として捉えていなかった。 その為、利用者の不快感や睡眠の妨げにより様々なリスクが高まることや着衣交換も多かったが、その負担の大きさを疑問と感じなかった。 （個別排泄表導入後） 当初は漏れに気づいても活用しきれず、検討方法が分からなかった。	《研究の目標と期待する成果》 （目標） 個別排泄表（以下「表」とする。）を活用し、個別排泄支援を実施する事 （期待する成果） ①排尿・排便漏れに気づき、漏れが減る ②漏れが減る事により、利用者負担の軽減 ③夜間の排便や頻便の回避 ④適切な時間でのトイレ誘導 ⑤適切なオムツと下着を選定し、皮膚トラブルを予防 ⑥安定した生活 ⑦職員の労働負担の軽減 ⑧排泄委員（以下「委員」とする）の知識の習得・先導 ⑨委員に限らず、排泄ケアに関心が持てる ⑩オムツコスト削減
--	--

《具体的な取り組みの内容》

平成 20 年 4 月

排泄委員会（以下、「委員会」とする）で表の導入に向けての検討

平成 20 年 7 月

表の試行（1フロアのみ）

平成 20 年 8 月

委員会で表の試行状況の確認（モニタリング）

平成 20 年 9 月

施設全体（18ユニット）の表導入

平成 20 年 9 月から平成 21 年 3 月

委員会にて、表について、各ユニットからの疑問や不満について対応

平成 21 年 7 月

- ・委員責任者が、主任・係長へ表の読み取り方の勉強会を実施

- ・委員会で、全体リーダー会に向けて勉強会

平成 21 年 8 月

委員より、全体リーダー会にて表の読み取り方の勉強会の実施

平成 21 年 9 月～平成 22 年 3 月

毎月の委員会で各ユニットによる対応しきれない事例の検討・アドバイス

平成 22 年 8 月

委員より、全体リーダー会にて排泄の基本について、勉強会の実施

* オムツ製品の見直し（H22 年度）

《取り組みの結果と評価》

- ・殆どの職員が表を読み取れる様になった
- ・トイレ誘導の適切な時間が分かった
- ・排便コントロールが出来た事で、夜間の排便が減った
- ・坐薬使用、頻便、便秘の減少
- ・漏れが減り洗濯物が減った
- ・職員の負担感が減った
- ・委員会活動が楽しくなった
- ・表の必要性を感じる事が出来た
- ・排泄に関する質問が多くなり、ケア変更が迅速になった
- ・夜間の安眠、不穏の軽減
- ・オムツ業者を 2 社→4 社にした事で選択肢の幅が広がった
- ・オムツ代約 150 万円削減（H22 年度）



個別排泄支援の実現！！！！

《まとめ》

委員会の活動を通して、委員会と各ユニットが身近になった事で、迅速にケアの見直しが出来、利用者と職員の負担が減った。又、個別排泄支援を実施する事で、コスト削減に繋がる事も分かった。

今後の課題は、他職種と連携して、オムツに関する事だけに捉われず、身体的機能全体から個々を観ていく事である。

《提案と発信》

皆さんは今、排泄ケアは楽しいですか？私達は以前、負担でした。やっても終わらない排泄や漏れている事はありませんか？それが負担なのです。私達は用紙 1 枚で変わりました！利用者の生活も変わりました！目の前の事に目を背けずに向き合っていきましょう！！

【メモ欄】